

# 共立女子短期大学 生活科学科 出張講座のご案内

高等学校の生徒を対象として、生活科学科の教員が高校を直接訪問、またはオンラインで専門分野に関する講義を行います。大学の講義を体験し、学びへの理解を深めることで、将来の進路選択に役立ててください。御校の教育活動・進路支援活動に、出張講義をご活用いただければ幸いです。お気軽にご相談ください。

## 三井 直樹 教授 (デザイン・色彩・造形理論・アート&デザイン史) Mitsui Naoki



<研究テーマ>

構成学を核とした造形理論、色彩学、近現代美術・デザイン史デジタルカラーによるメディアデザイン研究

### 人は「かたち」をどのように見ているの?～造形心理学から「かたち」を考える～

みなさんには自分の好きなデザインがありますか?私たちはさまざまな「モノ」に囲まれて暮らしています。「好きな」「素敵」「かっこいい」と感じるのはなぜでしょうか。造形心理学の立場から「かたち」を考察します。

### 日本美術は最先端のデザイン!?～浮世絵と印象派について～

みなさんにお馴染みの浮世絵は現代デザインの原点かもしれません。日本美術の造形表現は西洋絵画にはなかった大胆な表現技法を取り入れています。浮世絵をよく見れば、グラフィックデザインのテクニックが至るところにありますよ。

### デザイン、色彩に関するテーマ全般

高校美術の教科書を長年担当していますので、アート&デザインに関わる幅広いテーマ、内容で講義を行うことが可能です。お気軽にご相談ください。

## 阿部 敏彦 准教授 (AI・コンピュータサイエンス・物理シミュレーション) Abe Toshihiko

### AIと人間の違いについて ChatGPTの仕組み

ChatGPTなど最先端のAIでは、人間の脳をモデルとしたニューラルネットワークというアルゴリズムを内部で使っています。では人間との違いはどこにあるのか、内面とその振る舞いから探っていきましょう。

### 身近なところで使われている物理シミュレーション コンピュータゲームとの関係

天気予報など、身近なところで使われている物理シミュレーションについて、その仕組みや能力を見てみましょう。コンピュータゲームとも深い関係があります。

### 大規模言語モデル (LLM) の基礎

言語モデルは、コンピュータが人間の言葉を学習するための統計的なモデルです。自然言語 (日本語や英語など、人間が話す言語) を統計的に扱うためにはどうすれば良いか、その基礎について学びます。言語モデルの発展形としての大規模言語モデル (LLM) を支える技術についても解説します。



<研究テーマ>

データ解析や人工知能 (AI) に関する研究および、物理シミュレーションや科学技術計算に関する研究

## 安倍 尚紀 准教授 (ニューメディアの社会学、コンテンツ文化研究) Abe Naoki



<研究テーマ>

ニューメディア (AI、IoT、ブロックチェーン) の社会学、コンテンツ文化 (アニメ・マンガ・ゲーム) 研究

### アニメを100倍面白く観るための読書のすすめ

SF、ディストピア、異世界、歴史モノなど、アニメの「面白い設定」や「リアルな世界観」には、多くの場合、実は元ネタがあります。元ネタとなった本を読むことは、アニメの裏側にある「設定資料集」や「攻略本」を読むことと同じ。背景知識からたどっていくと、多くのアニメは、現実の社会学・人文学の知識へ接続する入り口となります。

### 「推し」と私との関係は?～情報環境と自由意志の社会学～

テクノロジーは人間の心理や親密性をどう変容させてきたのでしょうか。オタク文化の成熟した日本では、小説やマンガに登場する2次元のキャラクターに恋をする事例はありましたが、2000年代、現実世界と連動した疑似恋愛ゲームが登場しました。現在、生成AIが個人の思考や選択を誘導し始める中、自由意志のあり方を社会的に考察します。

### 検索から、SNS、そしてAIへ。アニメで学ぶ情報環境のロードマップ

アニメは時代を映す鏡でもあります。インターネット黎明期から、SNSでの承認欲求、そして生成AIが情報を最適化する現代まで、情報環境の変遷をアニメを切り口に読み解きます。「検索の死」とAIによる情報環境の編集が迫る未来像を、社会学の視点で覗いてみましょう。

### <お申し込み方法>

フォームに必要事項を記入の上、お申し込みください。ご担当の方にメールでご連絡を申し上げます。

### <お問い合わせ先>

生活科学科長室 担当: 西悠

メール: seikatsu@kyoritsu-wu.ac.jp

お申し込みフォーム

<https://forms.gle/pgbcQqjuYqgEXcee7>



生活科学科 マスコットキャラクター  
アインとライノ



<研究テーマ>  
子ども・妊婦のサプリメント利用に関する研究、および女性と葉酸に関する研究

**健康食品・サプリメントって何？**

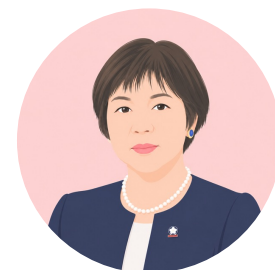
ドラッグストアやスーパー、ネットなど、身近なところで健康食品やサプリメントと呼ばれる食品がたくさん販売されています。みなさんは、これらの食品にどんな印象をお持ちですか？健康食品やサプリメントに関する制度や特徴、使うときの注意点などについてお話しします。

**正しいダイエット方法を考えよう**

世の中には様々なダイエット方法があふれています。でも、それ、本当？健康的に理想の体型を手に入れるためには、どうすればよいのでしょうか？そもそも、その理想は現実的でしょうか？正しいダイエット方法について考えてみましょう。

**食品・医薬品の安全性 薬は毒？天然・自然なら安全？**

みなさんは、「天然・自然のものは安全」「化学的に合成されたものは危険」と思っていますか？食品や医薬品の安全性はどのように確保されているのか、食品と医薬品ではどう違うのかを学び、科学的視点で「安全」について考えましょう。



<研究テーマ>  
LCA思考に基づく衣生活の環境負荷削減に関する研究および教育支援プログラムの開発

**あなたの服の一生を追跡してみよう 一服は捨てたら終わり？未来につながる選択とは**

普段何気なく着ている服が、どこで作られ、どのように使われ、最後にどこへ行くのかを考える授業です。「リニア型経済」から「サーキュラー型経済」への移行について、衣服の一生を可視化しながら、大量生産・大量消費・大量廃棄からの転換と課題について学びます。自分が着ている服を題材に、「捨てる以外の未来」を考えるペアワークを行います。

**衣生活とSDGs 一衣服の役割と機能一**

衣服の役割と機能について、2つの側面（「保健衛生上の機能」と「装飾審美的な機能」）から整理をしてみます。さらに、成長に伴い衣服の役割が社会へと広がり、多様な価値観や環境問題へ繋がることや、注意したいドレスコードについても紹介します。

**SNSで見かける骨格診断、自分はどのタイプ？**

体型を学びながら、自身の骨格（ストレート・ウェーブ・ナチュラル）に合う服を、シルエット（8分類：ストレート、トラペーズ、V、バレル、フィット&フレア、ハイ・ナチュラル・ローウエスト）との相性を確認します。服の相性を知るとは、個性を輝かせるだけでなく、無駄な買い物を防ぎ、服を長く大切に作るサステナブルな衣生活に繋がります。



<研究テーマ>  
生活デザイン、色彩、ストリートファッション調査を軸とした現代ファッションおよびメディア研究

**素敵なお色には理由がある！配色とカラーユニバーサルデザインを学ぼう**

アニメやファッション、パッケージなど、身の回りには目を引く色があふれています。色彩学の基礎を学びながら、配色の理由を探ります。色の見え方には個人差があることをふまえ、多くの人にとって見やすく、わかりやすい情報を届けるための「カラーユニバーサルデザイン」についても紹介します。

**人はなぜ服を着るのか？ファッションから自分らしさと多様性を考える**

みなさんが着ている衣服には、身体の保護に加え、自己表現や社会的な役割を伝える働きがあります。衣服の起源や記号性、心理的な影響を写真や映像を交えて解説します。ジェンダーやダイバーシティとの関係にも触れ、ファッションを通じた自分らしい表現や他者の装いの尊重について考えます。

**どうしてそれが欲しくなるの？SNS・広告・ファストファッションから考えるデザイン**

SNSで見かける商品や口コミは、購買行動に深く関わっています。広告表現やデザインの仕組みから「人が欲しくなる理由」を考えます。さらに、ファストファッションをはじめとする低価格商品の背景にある労働や環境負荷の課題にも目を向け、賢い消費者となる力を育みましょう。



<研究テーマ>  
子ども達のための学習環境・生活空間のデザイン研究および「カタチ」に着目した玩具・家具等の商品開発

**もしも、サザエさんの家をリフォームするとしたら**

磯野家は、昭和期に見られる伝統的な和風住宅の特徴を持つ、日本家屋の一例です。日本の住宅建築の歴史や特徴についてレクチャーした後、磯野家の暮らしをもとに、一もしもカツオとワカメが中学生になったら一という想定で、リフォームプランを考えてもらい、皆さんにアイデアを発表してもらいます。

**建物のカタチは法規が決める？！**

普段皆さんが利用している建物の「カタチ」は、どのようにして決まるのでしょうか。一見奇抜に見えるデザインでも、実はさまざまな法令や基準といった制約をクリアしてつくられています。本講座では、建築実務の一端に触れながら、建物をデザインすることの魅力について一緒に考えていきましょう。

**観察からはじめるデザイン**

日々の生活の中で当たり前になっているモノやコトも、立ち止まって意識的に観察することで、新たな気づきが生まることがあります。そこに改善の余地を見出せば、新たなデザインの可能性が広がります。本講座では、「気づきの視点」を養うことから、デザインの第一歩を踏み出します。